

憧れのおもちゃ王国

子供は元気で遊ぶ姿が一番似合っている。その子供の喜ぶ顔を見るのは親の喜びでもある。近くの公園、プール、動物園、水族園、遊園地等に連れて行き、子供の喜ぶ顔が見たいと親は思う。その子供の年齢に応じて行先も変わってくる。

間もなく3歳になろうとする孫を連れて選んだ先が、岡山県玉野市にある「おもちゃ王国」であった。ここは見て触れて、体験できる「おもちゃ」のテーマパーク。おもちゃと自由に遊ぶことができ、人形の着せ替え遊びが楽しめる「リカちゃんハウス」や「トミカ・プラレールランド」など全18種類のおもちゃパビリオン。「レッツゴートーマス」、



「大観覧車」、「ゴーカー」など20種類の乗り物などがある。また人気の「しまじろう」や、おもちゃ王国のキャラクターが毎日登場する。更に懐かしいおもちゃから最新のおもちゃまで揃っている。

子供にとっておもちゃはいつの時代にあってもかけがいのない宝物だ。園内に入った途端、孫はまるで水を得た魚のように元気よく走り回り楽しんだ。「しまじろう」に握手をされて喜ぶのかと思いきや大泣きしてしまった。

ここ岡山のおもちゃ王国は総本部であるが、全国的には兵庫県の東条湖、群馬県の軽井沢、愛知県の南知多、大分県の城島にもある。東京のディズニーランド、大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパンも人気だが、おもちゃ王国も元気であってほしいと願う。 撮影 2011年秋

